

機能要件一覧	(別添1)
--------	-------

No	分類	機能概要	オプション機能
1	システム要件	クライアント端末にシステムをインストールすることなく利用可能なWebシステムで構築されていること。	
2	システム要件	Microsoft Edge、Google Chromeなど複数のブラウザに対応すること。	
3	システム要件	複数職員が同時接続を可能とし、データ単位に排他処理を行うことが可能であること。	
4	システム要件	特定のハードウェアに依存しないシステム構成とすること。	
5	ポータル画面	スケジュールの登録と表示ができるカレンダー機能等があること。	
6	ポータル画面	カレンダー表示は月単位、週単位、日単位に切り替えられること。	
7	ポータル画面	休暇、早退等の個人の予定が管理できること。	
8	ポータル画面	面談、会議等の業務上の予定が管理できること。	
9	ポータル画面	経過記録画面にて予定した会議や面談等がスケジュールに反映されること。	
10	ポータル画面	個人の予定、業務上の予定が色分けして表示されること。	
11	ポータル画面	お知らせ登録により、イベントや留意事項などのお知らせが複数件表示できること。またお知らせには重要度を設定できること。	
12	ポータル画面	お知らせには表示期間を設定することができ、表示期間以降は表示されないこと。	
13	ポータル画面	お知らせは件名等を押下すると掲示内容の確認ができること。	
14	ポータル画面	相談種別(虐待相談、養育相談等)の割合を円グラフ等により視覚的に表示可能であること。	
15	ポータル画面	虐待種別(身体的虐待、ネグレクト等)の割合を円グラフ等により視覚的に表示可能であること。	
16	ポータル画面	特定妊婦等について、出産予定日の近い対象者の一覧を表示でき、一覧から対象者の特定妊婦画面へ遷移できること。	
17	ポータル画面	支援予定日から遅れている対象者の一覧を表示でき、一覧から対象者の経過記録画面へ遷移できること。	
18	ポータル画面	終了していない対象者について一覧を表示でき、一覧から対象者の相談画面へ遷移できること。	
19	ポータル画面	氏名や住所に変更があった対象者の一覧を表示でき、一覧から異動確認画面へ遷移できること。	

機能要件一覧	(別添1)
--------	-------

No	分類	機能概要	オプション機能
20	ポータル画面	相談受付の一覧を表示でき、一覧から対象者の相談画面へ遷移できること。	
21	ポータル画面	行動実績の一覧を表示でき、一覧から対象者の経過記録画面へ遷移できること。	
22	ポータル画面	スケジュールカレンダー、相談ケースグラフ等のポートレットは利用者毎に配置を変更できること。	
23	児童等情報	相談のあった児童・保護者の氏名、生年月日、住所、続柄、所属情報等の情報を管理できること。	
24	児童等情報	相談のあった児童の生年月日不明な状態でも登録できること。	
25	児童等情報	性別が不明な状態でも登録できること。	
26	児童等情報	居所不明児童の管理と検索ができること。	
27	児童等情報	氏名の入力により、自動的にカナが入力されること。	
28	児童等情報	他の世帯員情報をコピーして登録でき、入力を簡素化する仕組みがあること。	
29	児童等情報	同一世帯に2人の対象児童がいた場合、画面遷移することなく、もう1人の対象児童を選択でき、世帯員画面へ遷移できること。	
30	児童等情報	住所は郵便番号から自動入力できること。	
31	児童等情報	生年月日を入力すると自動的に現在の年齢と学年が自動でが表示できること。	
32	児童等情報	児童氏名(カナ)と生年月日と同じ児童データが既に存在する場合は、自動的にチェックし注意を促すこと。	
33	児童等情報	世帯員の氏名や住所の変更を履歴管理できること。	
34	児童等情報	システム上でジェノグラムを作成できること。	
35	児童等情報	ジェノグラムにコメントを貼り付け、図形や線に着色できること。	
36	児童等情報	ジェノグラムとして画像ファイルを取り込むことができ、画像ファイルの上に図形等を追記できること。	
37	児童等情報	ジェノグラムは各種帳票に出力ができること。	

機能要件一覧	(別添1)
--------	-------

No	分類	機能概要	オプション機能
38	児童等情報	世帯員区分(児童、通告者等)、所属(〇〇小学校等)、学年、小学校区、中学校区、最終学歴、職業等が管理できること。	
39	児童等情報	新たな管理項目を任意に追加できること。	
40	児童等情報	ケース番号は自動採番に対応していること。	
41	児童等情報	所属ごとの児童を一覧で確認でき印刷できること。	
42	児童等情報	児童の進級処理を一括で職員の手操作でも行えること。	
43	児童等情報	校区設定により小学校から校区の中学校へ進学させることが一括で可能なこと。	
44	児童等情報	児童に対する担当者を複数人設定できること。	
45	児童等情報	連絡先情報を5つ管理ができること。	
46	児童等情報	外国人情報として、本名、併記名、通称名、国籍、在留期間、在留資格等の情報を別途管理できること。	
47	児童等情報	住民票の郵便番号、住所、方書、続柄の管理が可能であること。	
48	児童等情報	転入前住所、転出先住所等、その他住所の管理が可能であること。	
49	児童等情報	DV(家庭内暴力)対象者情報の管理ができること。	
50	児童等情報	DV(家庭内暴力)対象者の場合、メッセージで該当者であることが確認できること。	
51	児童等情報	世帯員に関する備考情報を複数管理できること。また備考には重要度を設定できること。	
52	児童等情報	世帯員に関する電子ファイル(画像ファイル(拡張子 gif, jpg, png など), Word, Excel, PowerPoint, PDF等)を複数管理できること。	
53	児童等情報	学校の出欠状況(出席日数、遅刻日数、早退日数、遅早日数、欠席日数、コメント)を月ごとに登録管理できること。また出席率をグラフ化できること。	
54	児童等情報	身長、体重を履歴管理できること。また身長、体重の推移をグラフ化できること。	
55	児童等情報	標準の身長と体重をグラフ上で比較できること。	

機能要件一覧	(別添1)
--------	-------

No	分類	機能概要	オプション機能
56	児童等情報	身長、体重の履歴毎にコメントを保存できること。	
57	児童等情報	身体障害者手帳の資格情報(資格の有無、手帳記号、手帳番号、種別、主たる障害、等級、交付年月日)を登録・管理できること。	
58	児童等情報	療育手帳情報の資格情報(資格の有無、手帳記号、手帳番号、程度、交付年月日、次回判定年月、を登録・管理できること。	
59	児童等情報	精神障害者手帳の資格情報(資格の有無、手帳番号、等級、主たる障害、交付年月日、有効期限)を登録・管理できること。	
60	児童等情報	児童扶養手当の受給状況を、登録・管理できること。	
61	児童等情報	特別児童扶養手当の受給状況を、登録・管理できること。	
62	児童等情報	生活保護の受給情報(受給の有無、管理番号、開始年月日、廃止年月日、開廃理由)を管理できること。	
63	児童等情報	福祉サービスごとに権限の設定ができること。	
64	児童等情報	福祉サービスごとに履歴管理ができること。	
65	児童等情報	特定妊婦の氏名、生年月日、住所、生年月日、年齢等の情報を管理できること。	
66	児童等情報	健康状態、経済因子、環境因子、個人因子等の情報が管理できること。	
67	児童等情報	相談のあった児童の家族の氏名、生年月日、年齢、住所等の情報を管理できること。	
68	児童等情報	相談のあった児童の家族の生年月日不明な状態でも登録できること。	
69	児童等情報	住基の続柄とは別に対象者から見た家族の続柄が登録できること。	
70	児童等情報	家族に対しても福祉サービス、保健情報、備考、添付資料を登録できること。	
71	児童等情報	同一世帯に2人以上の対象児童がいた場合の家族の氏名や住所の変更は、1回の操作で変更できること。	
72	相談情報	相談経路、相談種別情報の管理ができること。	
73	相談情報	主訴の登録ができること。	
74	相談情報	主訴の入力欄にひな形等を使用できること。	

機能要件一覧	(別添1)
--------	-------

No	分類	機能概要	オプション機能
75	相談情報	相談者氏名、ケースとの関係性、相談者電話番号、相談者住所等の相談者情報が管理できること。	
76	相談情報	重症度、主な虐待者、副虐待者、虐待者の氏名、虐待種別、子どもの状況、通告日、通告者等の虐待情報が管理できること。	
77	相談情報	受理日、主担当者、処理内容、終結予定日、終結日付、終結理由等の管理ができること。	
78	相談情報	対応(助言指導、継続指導等)を複数管理できること	
79	相談情報	入力簡素化のため、他の相談情報をコピーして登録できること。	
80	相談情報	入力簡素化のため、きょうだい等の関係する児童と相談情報を共有できること。	
81	相談情報	複数児童で相談情報を共有した場合、児童ごとに種別や重症度を管理できること。	
82	相談情報	一覧表示画面において虐待相談が視覚的に判別しやすい表示となっていること。	
83	相談情報	児童ごとに協議会の対象とするか任意に選択できること。	
84	相談情報	児童ごとに行政報告例の対象とするか任意に選択できること。	
85	相談情報	相談に関与する担当者、関係機関の管理が可能であること。	
86	相談情報	児童のショートステイ、一時保育、一時保護等の援助を時系列に管理できること。	
87	相談情報	相談に関する備考情報を複数管理できること。また備考には重要度を設定できること。	
88	相談情報	相談に関する電子ファイル(画像ファイル(拡張子 gif, jpg, png など), Word, Excel, PowerPoint, PDF等)を複数管理できること。	
89	相談情報	設問形式のアセスメントの作成ができること。また判定結果の自動判定ができること。	
90	相談情報	同一児童に対する3つ以上の相談を並行して管理できること	
91	経過記録	訪問、電話、会議等の対応区分が選択入力できること。	
92	経過記録	1つの経過記録で予定日時と実績日時の登録が可能であること。	
93	経過記録	対応した職員について、複数の職員名を選択登録できること。	

機能要件一覧	(別添1)
--------	-------

No	分類	機能概要	オプション機能
94	経過記録	経過記録が作業中である旨が分かり、一覧として確認するなどの記録漏れを防ぐ仕組みであること。	
95	経過記録	経過記録のタイトル、実施場所を登録できること。	
96	経過記録	経過記録については、1件あたり8,000文字程度の保存が可能であること。	
97	経過記録	経過記録は、入力欄にひな形等を使用できること。	
98	経過記録	経過記録は、太字、文字サイズ、色付け等の文字修飾ができること。	
99	経過記録	経過記録の履歴をコピーして登録が可能であること。	
100	経過記録	相談をまたいだ経過記録のコピー登録が可能であること。	
101	経過記録	経過記録票の印刷ができること。	
102	経過記録	きょうだいなどの支援経過を一元的に把握するため、同一世帯内の全員の経過記録を時系列に沿って表示できること	
103	経過記録	ケースごとの行動実績を一元的に把握するため、経過記録を時系列に沿って表示できること。	
104	経過記録	経過記録に関する備考情報を複数管理できること。また備考には重要度を設定できること。	
105	経過記録	経過記録に関する電子ファイル(画像ファイル(拡張子 gif, jpg, png など),Word,Excel,PowerPoint,PDF等)を複数管理できること。	
106	会議情報	会議情報(開催日、議題、議事録)の管理ができること。	
107	会議情報	会議に外部関係機関を出席者として登録できること。	
108	会議情報	進行管理台帳は同世帯のきょうだいを並べて出力できること。	
109	会議情報	登録した各種会議の議事録を印刷できること。	
110	会議情報	各種会議種別ごとに、対象児童の一覧が画面表示できること。	
111	会議情報	会議対象者の経過記録画面に遷移し、軽微な操作等により会議で決定した対応内容を登録できること。	
112	会議情報	会議に関する備考情報を複数管理できること。また備考には重要度を設定できること。	

機能要件一覧	(別添1)
--------	-------

No	分類	機能概要	オプション機能
113	会議情報	会議に関する電子ファイル(画像ファイル(拡張子 gif, jpg, png など),Word,Excel,PowerPoint,PDF等)を複数管理できること。	
114	検索	カナ氏名、漢字氏名、住所、生年月日で対象者の検索が行えること。また、複数項目による複合検索ができること。	
115	検索	カナ氏名検索では清音・濁音の区別なく検索ができること。	
116	検索	前方一致等のあいまい検索ができること。	
117	検索	検索対象を児童、保護者で選択できる。	
118	検索	電話番号で検索できること。	
119	検索	検索条件を複数保存でき再利用できること。	
120	検索	検索結果を帳票出力できること。	
121	検索	汎用抽出機能を有すること。	
122	住基連携	住基システムとの連携を行い、一括で児童と家族の基本情報の登録ができること。	
123	住基連携	住基連携時に使用する住基宛名検索について 氏名カナの大文字・小文字を区別しない検索ができること。	
124	住基連携	システム上で管理されている世帯員がいた場合、画面遷移することなく対象者を選択でき、世帯員画面へ遷移できること。	
125	住基連携	住基情報と世帯情報(住所、世帯員の増減等)で差がある対象者の一覧を確認でき、任意で更新可能なこと。	
126	他システム連携	厚生労働省の情報共有システムに連携可能な情報を出力できること。	
127	他システム連携	厚生労働省の情報共有システムにて採番された対象者番号を取り込むことができること。	
128	統計	第43児童相談経路別児童受付の集計と印刷ができること。	
129	統計	第44児童相談種類別児童受付の集計と印刷ができること。	
130	統計	第45児童相談種類別対応件数の集計と印刷ができること。	
131	統計	第49の2市町村における養護相談の理由別対応件数の集計と印刷ができること。	

機能要件一覧	(別添1)
--------	-------

No	分類	機能概要	オプション機能
132	統計	福祉行政報告例の集計の元になるデータの未入力チェックができること。	
133	セキュリティ	システムの不正利用に対するセキュリティ対策が施されていること。	
134	セキュリティ	ユーザーIDとパスワードにより認証できること また、ユーザー認証設定は管理者権限のある職員が管理できること。	
135	セキュリティ	パスワード変更は、操作者自身で登録・変更できること。	
136	セキュリティ	パスワード誤入力が頻回(5回程度)ある場合、ログイン制限できる機能があること。	
137	セキュリティ	ユーザー毎に使用可能なメニューの権限設定ができること。	
138	セキュリティ	ユーザー毎にメニュー権限レベル(閲覧のみ、編集、削除等)を設定できること。	
139	セキュリティ	操作ログを記録できること。	
140	担当者	他職員のスケジュールを確認できること。	
141	担当者	担当しているケースを一覧で確認できること。	
142	その他	制度改正・法改正等に対応可能なシステムであること。	
143	その他	外字に対応していること。	
144	帳票	ケース会議票	
145	帳票	ケース進行管理台帳	
146	帳票	マイケース一覧表	
147	帳票	援助依頼通知書	
148	帳票	会議次第	
149	帳票	会議録	
150	帳票	虐待相談受付票	

機能要件一覧	(別添1)
--------	-------

No	分類	機能概要	オプション機能
151	帳票	経過記録票	
152	帳票	支援遅延一覧表	
153	帳票	児童移管通知書	
154	帳票	児童票	
155	帳票	児童名簿	
156	帳票	相談受付票	
157	帳票	送致書	
158	帳票	対応依頼通知書	
159	帳票	第43児童相談経路別児童受付	
160	帳票	第44児童相談種類別児童受付	
161	帳票	第45児童相談種類別対応件数	
162	帳票	第49の2市町村における養護相談の理由別対応件数	
163	帳票	長期経過相談一覧表	
164	帳票	定期連絡票	
165	帳票	日報	
166	帳票	未終了案件一覧表	
167	帳票	要保護児童ケース進行管理台帳	